

県内取組事例

事業者：吉玉精鍍株式会社（宮崎県延岡市大武町39番地24） <http://www.yoshitama.co.jp>
 資本金：7200万円 業種：電気めっき業 従業員数：98名

事業名：ロボットアーム型デジタル半自動装置とめっき条件監視IoTシステム導入による省人化めっき処理の実現事業

ロボット

IoT



一部の製造業務や間接業務をデジタル技術で自動化。

【概要】

現状のめっき処理は、多品種・小ロット・短受注（期間）の受注が多く、自動化では投資が大きくなると同時に、他のめっき処理に転用できない（専用設備）為、汎用性がある手動（人的処理）でのめっき処理ラインとなり、処理コストが高くなるのが課題です。

そこで、現状の手動ラインを活かしつつ、デジタル技術（稼働時間管理・各槽処理時間の記録など）を装備したロボットアーム型半自動装置と工程状態を人的管理からデジタル管理にするIoTモニタリングシステムを導入することで、省人化めっき処理ラインを実現しました。

【主な取組】

- ・ロボットアーム型半自動装置の開発と導入
- ・IoTモニタリングシステムの開発と導入

【事業の目標】

（定性目標）

- ・設備汎用性の実現（専用設備にしない）

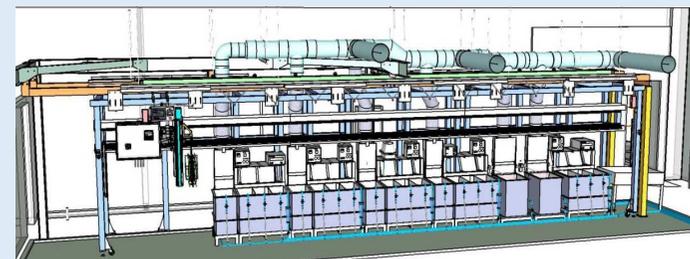
（定量目標）

- ・労働生産性 33%UP（1年目）→78%（3年後）

【効果（成果）】

- ・ロボットアーム型デジタル半自動装置の導入による、めっき加工作業工数の削減
- ・めっき処理条件監視IoTシステム導入による、正常異常状態のモニタリング化
【本事業終了後の展開・展望（今後3ヶ月程度の後年度負担等）】
- ・同様の手動めっきラインへの展開
- ・自動・手動ラインへの、めっき条件監視モニタリングシステム展開

（ロボットアーム型デジタル半自動装置）



（めっき処理条件監視IoTシステム）

